

水の流れ 風の香り 緑の大地につつまれた うるおいの郷

広報

しょうわ



丹精込めて歳神様を迎える

12月20日 しめ縄飾り作り



2019

1

No.596

平成31年 年頭の挨拶

昭和村長 舟木幸一

新年あけましておめでとう
ございます。村民の皆様には
明るく希望に満ちた新春をお
迎えることとお喜び申し上げ
ます。

昨年四月に行われた村長選
挙におきましては、皆様から
の力強い御支援と温かい御厚
情をいただき、村政運営の重
責を担わせて頂くこととなり
ました。

私は、選挙で「安心して住
める村づくり」「幸福感を實
感できる村づくり」「住み慣
れた地域で人生を全うできる
村づくり」を実現するため、
四つの公約「健康で笑顔あふ
れる村づくり」「魅力ある産
業の村づくり」「つながる・
広がる安心の村づくり」「温
故知新 教育のむらづくり」
を掲げました。これらの公約
の実現のため、これまで推し
進めてきた施策を継続しなが
ら、村民の皆様一人ひとりに
寄り添い、一緒になって村づ
くりを進めてまいりる考えで
ありますので、御協力を賜り
ますようよろしくお願いいた
します。

昨年は、本村にとつて、観
光・交流人口の拡大に向け
新たな第一歩を踏み出した年
でありました。四月には、旧
喰丸小学校が新たな交流・観
光拠点施設「喰丸小」として
再オープンし、連日、多くの
観光客が訪れ、本村らしい昔
懐かしい雰囲気を楽しんで頂
いております。秋には、喰丸
小を象徴する大イチョウをラ
イトアップし、その幻想的な
姿はマスコミにも取り上げら

れ、多くの方々が写真を撮り
ながら、美しい景色に目を奪
われておりました。また、喰
丸地区の皆様は御尽力によ
り、二年ぶりに「イチヨウま
つり」が開催されましたが、
青空と黄色いイチヨウの美し
いコントラストの下、多くの
方々が本村の美味しい味覚な
どを楽しんでおりました。今
年も「喰丸小」を拠点とし、
各地域で行われているイベン
ト等とも協力しながら、村を
訪れた皆様に対して温かなお
もてなしをしていきたいと考
えております。

十一月には、国道四百一
博士トンネルの安全祈願祭・
着工式が行われました。当日
は晴天にも恵まれ、本村の明
るい未来を予感する歴史的な
日となりました。小野川地区
の皆様の温かいおもてなしも
あり、出席者一同、完成に向
けての機運が高まったことと
思います。村民の皆様も、事
業が目に見える形で日々進ん
でいく様子に、期待に胸を膨
らませていることと思いま
す。博士トンネルの開通は、
会津地域の人やモノの流れを
変える確かな一歩であり、本
村にとつても、地域の輝きを
増す希望の光であることか
ら、開通後の村の姿を見据え
た村づくりに取り組んでまい
ります。

本村の特産品である、宿根
カスミソウについては、夏
の猛暑にもかかわらず、生
産農家の皆様の御努力によ
り、かすみ草部会での本
数・販売額とも前年を上回
り、約三百八十万本・約
四億四千七百万円となりまし
た。昨年度から始まった、カ
スミソウ就農体験事業「かす

みの学校」には、五組の社会
人が参加され、また、今年度
新たに始まった、昭和村かす
み草女子プロジェクトでは、
若い女性を対象に定植体験、
収穫体験、東京都内でのワー
クシヨップを開催したところ
です。全国の若者が、日本一
のカスミソウの産地である本
村に興味を持ち、実際に本村
に来て、生産体験をしている
姿を見て、非常に嬉しく感じ
ております。

また、からむしについても、
からむしの刈取りや芋引きな
ど夏の暑い中での作業とな
り、生産者の皆様には大変な
御苦労があったことと思いま
すが、今年も素晴らしいから
むしを作っていたいただきが
とうございました。村として
も、からむしを後世に確実に
伝えられるよう、後継者の育
成、商品開発・販路開拓など
に積極的に取り組んでいきたく
いと考えております。

本村には、美しい自然、か
らむしなどの伝統文化といっ
た昔から大切に守り伝えられ
てきた宝物がたくさんありま
す。村では、これらの宝物を
守り、今後の村づくりに活か
していくため、「日本で最も
美しい村」連合に加盟するこ
ととしました。今年夏、加盟
審査を受け、早ければ来年の
加盟を目指してまいります。

村の宝物を未来に向けて守り
伝えていくために、村民の皆
様とともに取り組んで参りた
いと思っておりますので、引き続き
の御支援、御協力をお願い申
し上げます。

結びに、新しい年が村民の
皆様にとって佳き一年となり
ますことを御祈念申し上げます。
新春の御挨拶といたします。

昭和村議会議長 五十嵐 勝

新年明けましておめでとう
ございます。

村民の皆さまにおかれま
しては、健康で、希望に満
ちた新春をお迎えのことと
心からお喜び申し上げます
とともに、日ごろより、村
政伸展のために多大なるご
理解とご協力を賜り、厚く
お礼申し上げます。

昨年中は、村民の皆さま
の力強いご支援によりまし
て、後顧の憂いなく公務に
精励することができました
ことを、心からお礼申し上
げます。

新年を迎え、初めての心
地で志した信念に基づい
て、住民の皆様への負託とご
期待に応えられる議会を目
指し、議会の活性化、円滑
な議会運営に、懸命に努力
してまいりる所存でありま
す。

さて、毎年恒例となつて
いる世相を漢字一文字で表
す昨年の漢字は「災」でし
た。西日本豪雨や大阪北部
地震、台風21号、北海道胆
振東部地震などが相次いだ
ことによるものです。

一方、村内においては夏
場の記録的な暑さと少雨に
より、農作物に軽度の被害
はありましたが、交流・観
光拠点施設「喰丸小」の
オープン、卓球での東北大

会出場やふくしま駅伝での
村の部区間賞獲得といった
中学生の活躍、国道401
号博士峠のトンネル掘削工
事着工など、明るい話題も
多かった年であつたと感じ
られます。

しかし本村を取り巻く環
境は、少子高齢化・過疎化
はもとより、環境の保全、
情報化社会の進行等、誠に
厳しく、抱える問題や課題
は複雑かつ多様化しており
ます。このような状況のも
と、課題の解決に向けた
「第5次昭和村振興計画・
後期計画」及び「昭和村総
合戦略・昭和村人口ビジョ
ン」をはじめとして、地域
の振興・活性化のための、
きめ細かな施策を展開して
いるところであります。

我々村議会といたしまし
ても、今後も村政の課題解
決に向け、村民の皆さまの
声をお聴きし、村民参加の
村政運営に誠心誠意尽くし
てまいりる所存でございま
す。

結びに、平成31年が村民
の皆さまにとって、実り多
き年となりますことを心よ
り祈念いたしまして、新年
のご挨拶といたします。



昭和中が文部科学大臣賞を受賞

昭和中学校は、「第12回キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰」において文部科学大臣表彰を受賞しました。

この表彰は、キャリア教育の充実発展に尽力し、優れた取り組みを実践している学校に送られます。昭和中学校では、村特産のカスミソウについて学ぶ「花育」が評価されました。

平成24年に開始した「花育」は、定植や収穫、染色加工、大田市場見

学、販売体験など一連の工程を中学校3年間で体験します。進学や就職で村を離れる若者が多い中、昭和村の基幹産業であるカスミソウを学び、古里への誇りと愛着を育んでもらうことを狙いとしています。

カスミソウ生産者や学校、村産業建設課が連携を図り、花育を通して生徒の成長を後押しし村の将来を担う人材の育成と、キャリア教育に貢献している点が高評価を受けました。



▶大田市場競り前挨拶でPR



▶収穫作業の様子



▶東京の花屋で販売体験

平成30年度の園芸学会東北支部賞普及部門賞を、昭和村の宿根カスミソウ産地活性化に尽力された、会津坂下農業普及所金山普及所の小林祐一さん、福島県農業総合センター会津地域研究所の大竹真紀さん、農業総合センター農業短期大学校花き経営学科の大河内栄さんが受賞されました。12月15日にはしらかば荘において、受賞を祝う会が盛大に開催されました。式では、会津よつば農業協同組合の長谷川一雄組合長が祝辞を述べました。



▲受賞を祝う会での（左から）小林さん、大竹さん、大河内さん

普及部門賞受賞 盛大に祝う

3人は昭和村花き振興協議会と協力し、放射性物質吸収抑制対策や収穫量が安定するための技術指導などに取り組む、出荷量増加や新規就農者の受け入れ態勢づくりにご尽力されました。

「元気で長生き教室」

開催

11月27日から12月6日
にかけ村内6カ所で、保
健福祉課主催・公民館「千
歳学級」共催の、元気で
長生き教室を開催しまし
た。午前中は、村食生活
改善推進委員の皆さんに
教えていただきながら調
理実習を行いました。カ
ロリー・塩分控えめで、
野菜たっぷりなヘルシー
献立の、大葉はさみ焼き・
かぼちゃポタージュ・大



根サラダ・フライパンリ
んどチーズケーキの4品
を作り、美味しくいただ
きました。午後は、公民
館「千歳学級」の出前講
座で、来年の干支の猪の
押絵制作を行い、新しい
年を迎えるのにぴったり
な、縁起の良い干支の壁
掛けが出来ました。



事業所訪問

12月26日、昭和村防犯
協会・昭和村交通安全協
会合同の事業所訪問を行
いました。

村内28カ所の事業所を
訪問し、チラシや反射材
を配布して年末年始の交
通事故防止、特殊詐欺へ
の注意喚起を行いました。

租税教室を開催

村の税務担当職員が小
学6年生を対象に、租税
教室を実施しました。税
金に関するアニメ放映
や、クイズを行い楽しみ
ながら税金の役割につい
て理解を深めました。最
後には、税金を使用して
いるものと利用していな
いものに仕分ける問題を
解き、理解度を確認しま
した。



保育所クリスマス会

12月8日、昭和村保育
所のクリスマス会が行わ
れました。子どもたちは
練習を重ねた歌と楽器
で、「赤鼻のトナカイ」「き
らきら星」などの曲を演
奏し、「あわてんぼうの
サンタクロース」のお遊
戯を保護者に披露しまし
た。

また、フルーツやク
リームを盛り付けてケー
キ作りを楽しんだり、ク
リスマスプレゼントをも
らって大喜びの一日でし
た。



ふくしまの元気！
応援CM大賞

11月25日郡山ユラックス熱海で開催された、KFB福島放送「ふくしまの元気！応援CM大賞」審査会に参加しました。中学校の生徒と先生が協力し、昭和村で輝いている「からむし織」「カスミソウ」「子供たちの汗と笑顔」に焦点を当てた作品を作りました。残念ながら入賞は逃しましたが、CMは年に10回放送される予定です。

中学生議会見学

昭和中学校の3年生7名が12月10日、昭和村議会定例会の一般質問を傍聴しました。
議会傍聴は、公民の授業の一環で行われ、生徒たちは、昭和村の将来に関する討論に耳を傾けました。



また、公式サイトでも閲覧できますので、ぜひご覧ください。

公民館日誌



12月1日
少年教室「クリスマス会」

12月1日に会津自然の家において、少年教室「クリスマス会」が開催され、子ども達は一足早いクリスマス気分を楽しみました。クリスマスケーキづくりでは、スポンジ生地を焼くところから飾り付け迄の全工程を班で協力して行いました。苺で作ったサンタやフルーツ、生クリームなど各班で飾り付けに工夫して、美味しそうなクリスマスケーキが完成しました。また、溶かした蠟に、好きな色のクレヨン混ぜ色づけし固めるカラーキャンドルづくりにも挑戦し、色とりどりの綺麗なキャンドルが出来ました。



12月20日
生涯学習講座
「しめ縄飾り作り教室」

12月20日に昭和村公民館で、生涯学習講座「しめ縄飾り作り教室」が実施されました。

講師に五十嵐喜久男さん（大芦）をお迎えし、一から自分の手で作る門口用のしめ縄飾り作りをご指導いただきました。

3本の藁の束をねじりながらきっちり編み込み、輪を作りました。前たれを付け、松竹梅、からむしの和紙で作った幣束、センリョウ、扇などの縁起物を飾り付け、自然の風合いを活かした立派なしめ縄が完成しました。

二本目に挑戦した方もおり、慣れた手つきで縄を編み上げ、個性あふれる飾り付けを行っていました。

地域おこし協力隊通信

自分の貧しい精神生活を、いかにして豊かにするか。その工夫をしているかといえば、昨年を点検すると、みるも無残な有様です。

苦勞が人を育てる。とは限らないと思っています。つらい思い出をもとに心のねじれてしまうひと又折れてしまうひとはいると思うし、現に私などはその一典型です。

ですが村では、生活苦のゆえにかえって素直になった方、我が苦し味をひとへの思いやりに変えている方に出会います。

結局私が考えていたことは、自分の荷物をえらんで、へらすことばかりでした。ただ我が衣食のことのみにおわってしまった。

今年はどんな荷物もわけあってもつ。押し付にはならんよう、相手をよく見てできるだけ背負うてゆく。生活上のマイナス、内面の負債を転換する糸口は、このあたりにある気がしています。

雪のなかの暮らしを、その訓練の場にしたい。幸いお手本は至るところに居られるのだから、精々手習いしたい。そうと思っています。



教育委員会
押部 僚太



観光協会
吉田 雄大

「昭和村観光ビジョン（仮）」策定のため、昨年6月からワークショップを計7回開催しました。延べ62名の方々に参加して頂き、昭和村について改めて考える場となりました。参加して頂いた皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。ワークショップで出された意見をまとめた資料は観光協会にて配布しております。

	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
開催日	6/28、7/7	8/31、9/1	9/28、9/29	11/20	12/13
参加人数	19名 (両日計)	15名 (両日計)	9名 (両日計)	12名	7名
内 容	①昭和村「あるある」は？ ②昭和村の好きなどころ・嫌いなところ はなに？	①良いところ と悪いところ はウラオモテ ！？ ②昭和村を漢 字一文字で表 現すると？	①村の強み・ 弱みはなんだ ろう？ ②昭和村のあ りたい姿・避 けたい姿を考 えよう！	①ありたい 姿・避けたい 姿をより深く 考えよう！ ②観光として 何ができるか 考えよう！	①昭和村の 100年後を創 造しよう！ ②未来に向 かっていまで きることはな んだろう？

写真展を開催します



地域おこし協力隊の共同事業として、昭和村の昔の写真を展示する写真展を喰丸小で開催します。懐かしさの残る喰丸小で、昔の思い出話に花を咲かせてみませんか。

昨年9月からの収集作業を通じて、昔の写真を昭和村の財産として保存していくことにとても大きな意義を感じています。収集作業は引き続き行いますので、よろしければお声がけください。写真を提供してくださった皆様にこの場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。

【開催期間】 1月4日～2月28日

【開催場所】 喰丸小

【お問合せ】 昭和村観光協会 吉田 (TEL:57-3700)

世は美に救われる、ベルク博士夫妻来村

十二月三日、昭和村大岐の大枝沢天狗神社の鳥居前道で、仙台市からのオギユスタン・ベルクさんらを待ち、案内し、寒い村内を一緒に歩いた。ベルクさんは一九四二年生まれ七六

歳。レンタカーは京都の総合地球環境学研究所（地球研）の阿部健一さんが運転し、嶋田奈穂子さん、ベルクさん、奥様のフランシーさん。仙台市内で講演後、赤坂憲雄さん・佐倉統さんと対談をするために来られていた。大岐を遠望し、ブナ、コナラの二次林が落葉し、その景観の意味。県道から隣接する水田転作畑のかすみ草の圃場、パイプハウスを解体した状況を説明した。ベルクさんは、日本語で、「根雪の期間はいつですか？」と質問されたので、「十二月から四月末までです」と説明した。ここ大岐の標高は

七百三十メートル。

すでに正午を過ぎており、大岐から小野川、喰丸トンネルを抜け、両原から赤坂峠を経て大芦へ。ファーマーズカフェ大芦家で昼食。タカトウソバとじゅうねんのバンデイモチを食べられた。その後、嶋田さんの調査地の畑小屋へ。戻り路で山神平の野菜販売所を見て、大芦から赤坂峠、両原、喰丸から佐倉へ。喰丸では、かすみ草直売所（立川幸一さん）を見学。（写真1）佐倉では、からむし工芸博物館、織姫交流館を見学した。その後、下中津川の昭和村役場へ。舟木幸一村



写真1…喰丸のかすみ草直売にて

長を表敬訪問した。（写真2）午後四時。村長には十一月に訪問した台湾での馬芬妹（馬藍）さんの寄贈織箱のことも報告した。

宿泊地の野尻中向のしらかば荘へ。カナダのケベック州の北部生まれのフランシーさんも地理学者で地名の研究をされている、という。生まれた地域は農業経営ができる限界地域（北部寒冷地）ということだった。話されるフランス語をベルクさんが日本語に通訳、私たちの言語はベルクさんがフランス語で奥様に通訳される。木地屋、からむし（葺）、かすみ草…

ベルクさんはフランス領のアフリカのモロッコ生まれでパリへ。中国語等を勉強された後、来日し北海道・宮城県で教鞭もとられている。こうした中で、最後にお二人に感想をうかがった。フランシーさんは「冬枯れで寂しい風景のなかを歩いた」けれども、白いカラムシ繊維・織物を

見て「世（よ）は美（び）に救われる」と日本語で話された。ベルクさんも、私も同じ感想だ、と言われた。

世とはワールドのこととフランシーさんは話された。

素朴な美しさを持つカラムシに世界は救われるという意味であろう。ベルクさんは、「ことわざ」の一節ですと解説された。

ベルクさんは手のひらにすっぽりと隠れてしまいう赤い小さなメモ帳にダークグレー色のインクで、とても細かく記録をとられる。奥様のフランシーさんはカメラで撮影、という分担。

ベルクさんはほとんど言葉を発せずに、対象を観察し細密な記録をされる。インタビュ어도対象者が話されたことがほとんど記録されている。翌日は、大芦の須田雅子さんと南会津町の奥会津博物館を視察され、会津盆地経由で新潟空港から伊丹空港に向かい京都の地球研に戻られた。地理学者（哲学）で、エクメーネ（居住域）の分析にあたり、風土学を提唱されている。前日の

仙台市内での講演の冒頭では、「このまあいけば人類は滅亡する」という語りだしで、五十年余の思索の課程をふり返り、新しい未来像を風土学理論で提案しなければならぬ…とされた。村内案内のなかで、今後のベルクさんの研究課題をうかがうと「田園回帰」と話された。この来日で日本語の文献も一・五メートルほど購入したが、まだ十センチほどしか読んでいない。帰国後パリでこれを読破してからもう一度、日本の田舎を現地調査して歩きたい、と。都会から田舎へと少ないけれども人の流れがはじまっていることを研究課題にして次の時代を考えたい。



写真2…村長室にて

平成31年度 保育所 利用申込みのご案内

平成31年4月から子どもの保育サービスを希望する方は次のとおり申し込んでください。

入所基準

家庭外労働、家庭内労働等の理由で同居の親族、その他の人が保育できないと認められる児童

必要書類

- ・新規入所希望者：入所申込書・父母の就労証明書 等
 - ・既入居者：現況届、父母の就労証明書 等
- 必要書類は、保健福祉課で配布します。



しめきり

平成31年2月8日（金）までに保健福祉課へお申し込みください。

事業所情報

施設名	定 員	受入年齢	保育時間
昭和村保育所	45 名	1 歳から 就学前まで	◆平日 8：30～18：00 ◆土曜 8：30～12：00

◆期間を過ぎた場合でも随時入所申込みを受け付けておりますので、途中入所等の希望がある場合は下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】 昭和村役場 保健福祉課 ☎0241-57-2645

平成31年度昭和村職員採用候補者試験のお知らせ

◆採用職種及び採用予定人員

一般事務・若干名

◆受験資格

昭和58年4月2日以降に生まれた者。（学歴は問いません）

◆試験内容

高校卒業程度で次により行います。

(1) 第1次試験：教養試験、事務適性検査、職場適応性検査

(2) 第2次試験（1次試験合格者）：個別面接試験、作文試験

◆試験期日、場所及び発表

(1) 第1次試験：平成31年1月26日（土）

受 付 9:00～9:30 教養試験 10:00～12:00

※事務適性検査、職場適応検査は教養試験終了後実施します。

試験会場：昭和村役場（大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652 番地）

(2) 第2次試験：期日等について、第1次試験合格者に対してのみ、別途通知します。

◆受験手続き及び受付期間

(1) 申込用紙の請求：申込用紙は、本村役場で交付します。郵便により申込用紙を請求する場合は、封筒の表に「高卒程度試験申込用紙請求」と朱書し、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を必ず同封してください。

(2) 申込の方法：申込用紙に必要事項を記入して、本村役場に提出してください。申込書を郵送する場合は、82円切手を貼った自分宛の封筒を同封し、その表に「高卒程度試験申込」と朱書し、必ず簡易書留にして送付してください。

※送付先

〒968-0103

福島県大沼郡昭和村大字下中津川字中島 652

昭和村役場総務課

(3) 受付期間 平成31年1月15日（火）午後5時まで（1月13日の消印有効）

【お問い合わせ】 昭和村役場総務課 ☎0241-57-2111

～“昭和村の幸せづくり活動”を毎月ご紹介します！～

「昭和村のワイワイ・ガヤガヤ」を発信！

12月14日、郡山市で「生活支援コーディネーター養成研修」が開催され、そこで昭和村の「むらのカフェメケ・メケ」と「協議体」について報告をしました。

「むらのカフェメケ・メケ」も「協議体」も、ワイワイ・ガヤガヤと気軽に話し合う場ですが、それ以外にも、立場や世代を超えた新たなつながりも生まれる場になっている。という内容の報告をさせていただきました。

これからも、地域の中の宝物（つながり・支え合い）を発掘、発信し、人と人をつなげる役割を果たせるよう、今後も「むらのカフェメケ・メケ」と「協議体」を続けてまいりますので、よろしくお願いいたします。



↑けんしん郡山文化センターにて、熱心に聞き入る受講生たち

【生活支援コーディネーター：
小林さや香・和泉朋子】

宮下病院だより

新年のごあいさつ

福島県立宮下病院
院長 浅野 宏

新年あけましておめでとうございます。
新年の初めにあたり、一言御挨拶を申し上げます。

昨年中は宮下病院等後援会をはじめ、地域の皆さまより賜りました御厚情と御支援に対し、職員一同より御礼申し上げます。

昨年も内科医3名、外科医1名と医師数に変更はありませんでしたが、4月の異動により福島県立医科大学循環器内科で研修をしていた佐藤医師が常勤となり、心臓・血管の病気や血圧・不整脈などの診療がより充実されました。さらに理学療法士が配属となりリハビリ室の拡張、器具の充実を図っております。また、会津医療センター

及び福島県立医科大学からは前年度と同様の応援をいただき、外来診療は変更することなく提供することができました。病院スタッフによる出前講座・健康教室・「愛ばんしょ外来」なども引き続き開催しておりますので、いろいろと病院を利用していただければ幸いです。

また、4月からは病院内でのスリッパを廃止しております。靴からスリッパへ履き替える煩わしさを無くすることと、転倒防止を目的として実施いたしました。皆さまの利便性を考え、少しずつでも改善していきたいと思っております。

宮下病院では「心ある医療」の理念のもと、皆さまの御要望に応えられるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

今年が、皆さまにとってよい1年になりますように。

法務局公開講座のお知らせ

最近、相続した不動産について相続登記がされていないケースが数多く存在していることが報道されるなど、相続登記が社会的な関心を集めていることをご存知でしょうか？相続登記が放置されているため、いわゆる所有者不明土地問題が顕在化しており、また、相続登記の未了は適切な管理がされていない空き家が増加している大きな要因の一つであるとの指摘もされています。

そこで法務局では、地域住民の皆様に相続について理解を深めていただくために公開講座を開催します。ぜひご参加ください。

【日 時】 平成31年1月30日（水）午後1時～午後3時

【場 所】 福島地方法務局若松支局 三階会議室（会津若松市追手町6番11号 会津若松合同庁舎）

【講 師】 公証人 山口和秀 【テーマ】 相続と遺言

【その他】 予約が必要です。先着20名

【予約・問い合わせ】 福島地方法務局若松支局総務課（担当 櫻井）

TEL 0242-27-1498 / FAX 0242-27-1452

警察署からのお知らせ

昭和村では11月中、刑法犯の発生はありませんでした。

年始の事件事故防止！！

還付金詐欺防止

公的機関などをかたって、税金や医療費の還付金がある今日中に手続きが必要などと言って、近くのATMなどに行くよう指示しいつの間にかに口座に振り込ませるものです。

架空請求詐欺防止

公的機関や債権回収業者とよく似た名前をかたって、

「**サイト利用料金が未納**」「**裁判になる**」

などと脅して、現金をだまし取る手口です。ATMからの振り込みのほか、レターパックや宅急便により現金を送付してしまうのが特徴です。

カクニジャー福くん



福くん ワンポイントアドバイス

この言葉が出たら詐欺でござる！

還付金詐欺

- 医療費の還付金がある
- 税金の還付金がある
- ATMまで行って
- 電話でATMの操作を教える

架空請求詐欺

- 有料サイト利用料金が未納
- 裁判になる
- あなたの名義で証券を買った
- 名義貸しは違反だから逮捕される
- 過去の被害を取り消せる

昭和村内街頭犯罪等発生状況 (平成30年11月末現在)

区分	管内	昭和村
強盗		
空き巣ねらい	1	
忍び込み	1	
事務所荒らし	4	
出店荒らし	1	
自動車盗み	2	
オートバイ盗	1	
自転車盗	4	
自販機ねらい	7	
車上ねらい	12	
ひったくり		
部品ねらい	2	
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	35	0
その他刑法犯等	72	1
全刑法犯	107	1

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。
※上記発生件数は、平成30年1月1日からの累計数になっています。

消防署からのお知らせ



歴史を守ろう！

文化財防火デー

1月26日

火災・震災から
村・村民の宝
(文化財)を守ろう！



文化財防火デーは、昭和24年(1949年)1月26日奈良県にある法隆寺金堂が火災になり、国宝十二面壁画の大半を焼損したことがきっかけで、昭和30年(1955年)1月26日に定められました。

私たちの村の各地区に重要な文化財がたくさんあります。それらのほとんどが木造のため、いったん火がつくと全て燃えつくしてしまうので、絶対に守らなければいけません。

火事・救急・救助は **119**

会津坂下消防署昭和出張所
☎ 57-2119 <http://www.119-aizu.jp/>

✦ 1月の休日当番医 ✦

- 1日(火) 高田厚生病院
☎ 0242-54-2211 (会津美里町)
- 2日(水) 坂下厚生総合病院
☎ 0242-83-3511 (会津坂下町)
- 3日(木) 県立宮下病院
☎ 0241-52-2321 (三島町)
- 6日(日) 星医院
☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)
- 13日(日) 金山町国保診療所
☎ 0241-54-2031 (金山町)
- 14日(月) あかぎ内科消化器科医院
☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)
- 20日(日) 寿松堂渡辺医院
☎ 0242-83-3125 (会津坂下町)
- 27日(日) 吉川医院
☎ 0242-56-3358 (会津美里町)

今月の休日当番医を掲載します。
通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

平成30年11月1日～11月30日受付

● お誕生おめでとうございます
今月の届け出はありません

● ご結婚おめでとうございます
(馬場) 歩さん (下中津川)
本名 沙織さん (三島町)

● おくやみ申し上げます
金子芳正さん 85歳大 芦

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は、
届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

平成30年11月1日現在

人 口	1,276人	(-1)	出 生	0人
男	630人	(±0)	死 亡	1人
女	646人	(-1)	転 入	3人
世 帯 数	669戸	(-3)	転 出	3人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

★ 1月の行事等のご案内

- つみきクラブ
毎週水曜日 9:00～11:45 すみれ荘
- つみきクラブだんごさし
1月11日(金) 10:00～ 保育所

★ 感染症情報 (2018年12月現在)

- 咽頭結膜熱、手足口病は、会津で小流行が見られます
- 流行性角結膜炎は、会津で流行が続いています。

【インフルエンザについて】

冬季はインフルエンザの流行時期です。罹患すると、高熱、関節痛、筋肉痛等全身の症状が突然現れます。併せて普通の風邪と同様、鼻汁、咳等の症状も見られます。まれに、乳幼児は脳症を、基礎疾患のある方や高齢者は肺炎を伴うなど、重症化する恐れがありますので、早期発見、早期受診を心掛けてください。また、外出先から帰宅した際には手洗い、咳エチケットに努めましょう。

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

- ◎ 村県民税 (4期)
- ◎ 後期高齢者医療保険料 (6期)
- ◎ 上下水道使用料

〔納期限:平成31年1月31日〕

昭和村内 環境放射能測定結果一覧

役場が独自に測定を行っている、村内各所の環境放射能についてお知らせいたします。

観測場所	月日	11/28	12/5	12/12	12/19	観測場所	月日	11/28	12/5	12/12	12/19
松山公民館前					0.05	佐倉観音寺前					0.05
野尻コミセン前					0.05	喰丸区長事務所前					0.05
中向集会所前					0.05	両原郷土芸能 伝承館前					0.05
中向下平運動広場 グラウンド						小野川生活改善 センター前					0.06
下中津川区長 事務所駐車場					0.05	大岐管理センター 駐車場					0.07
下中津川 学校プール						小野川水芭蕉と しらかばの杜					
下中津川 村営住宅砂場						大芦区長事務所 駐車場					0.05
小中津川区長 事務所前					0.05	矢ノ原 ポンプ小屋付近					
からむし織の里 中庭					0.05	役場駐車場					0.05
観測日毎の最大値					0.07	観測日毎の平均					0.05

機器点検のため未実施

機器点検のため未実施

(単位：マイクロシーベルト／時間 測定：地上高1m)

参考として東京都(新宿区) 宮城県(仙台市) 大阪府(大阪市) 栃木県(那須塩原市)の放射線量を掲載いたします。単位は村内同様。

東京都新宿区 0.03 宮城県仙台市 0.03 大阪府大阪市 0.04 那須塩原市 0.08

※ 12月27日現在

昭和村内 水道水などのモニタリング調査結果

これまでの調査では、不検出(1ベクレル未満)でしたので、お知らせいたします。

はたき

新年あけましておめでとうございます。

本年も皆さんに親しみやすい広報誌作成に努めてまいりますのでよろしくお願い致します。

表紙は、しめ縄飾り作りでの写真です。今回は、私も初めて参加し、しめ縄を作りました。縄を撚る作業が難しく、ほどけてしまったり苦戦しながらなんとか完成させました。

2019年も村民の皆さんにとって素敵な一年になりますように。(た)

昭和村民憲章

一、伝えましょう
はた音の響き
手技の智慧

一、守りましょう
おいしい水
豊かな大地

一、創りましょう
健やかな心と体
長寿の里

一、育てましょう
助け合う心
いたわりの気持ち

一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております!

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せください。

役場 総務課 総務企画係

☎ 0241-57-2111

soumukikaku@vill.showa.fukushima.jp